

2018年8月吉日

公益社団法人 地盤工学会東北支部  
賛助団体会員・幹事・常任幹事 各位

公益社団法人 地盤工学会東北支部

地盤工学会（本部）主催 2018年度第2回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会  
『盛土の安定と宅地の液状化』  
東北支部サテライト開催のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。日頃より当学会の運営に関して多大なご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、地盤工学会技術普及委員会において、会員サービスの一端として、学会本部で開催している講習会を支部等の拠点へ同時配信する検討が進められております。

このたび、標記講習会を下記の要領で東北支部にてサテライト開催することとなりました。今回は今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けではありますが、学会本部の参加費よりも割安で聴講していただくことができ、CPDプログラムとして G-CPD ポイント（6.5単位） が認定されます。

是非ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

日時： 2018年9月26日（水）9:30～17:30

会場： 東北大学 工学部 人間・環境系教育研究棟 3階 ゼミ室A（309号室）

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-06

交通アクセス <https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/access.html>

青葉山東キャンパス >> Fエリア >> F01建物

内容： 講義内容・講師等の詳細につきましては、別添の学会本部開催案内をご覧ください。

会費： 会員 6,000円、非会員 7,500円（消費税を含む）

注1) 会員には、地盤工学会の個人会員、特別会員（法人・団体）所属者、地盤工学会東北支部賛助団体会員の所属者、地盤品質判定士（補）、および後援団体所属者を含みます。

注2) 会費は事後請求（サテライト講習会の終了後）とさせていただきます。

定員： 20名（**先着順**：定員になりしだい参加申し込みを締め切らせていただきます。）

申込方法：氏名、勤務先、同住所、同電話番号、メールアドレス、会員／非会員の別を明記し、メールにてお申し込み下さい。地盤工学会会員の場合は会員番号をお知らせ願います。

講習会申込専用アドレス：[jgsb-appli@tohokushibu.jp](mailto:jgsb-appli@tohokushibu.jp)

問合せ先：

公益社団法人 地盤工学会東北支部（仙台市青葉区本町 2-5-1 オーク仙台ビル 3階）

E-mail：[jgsb-th@tohokushibu.jp](mailto:jgsb-th@tohokushibu.jp) / 電話：022-711-6033

以上

☞ 参加お申し込みの前に必ず2枚目の注意事項をご覧ください。

## 支部サテライト開催へのお申し込みにあたっての注意事項：

- 1) 今回のサテライト開催は、今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けで開催するものです。これまで学会本部～東北支部間で2回の同時配信テストを実施しており、講義および質疑応答もおおむね問題なく受信できることを確認しております。しかしながら、ネットワーク通信の問題等により、講義が聴きづらい状況になったり、受信が困難となったりする可能性も考えられます。その点を予めご了承ください。
- 2) ネットワーク通信の問題等により受信が困難となった場合には、やむを得ず途中で中止させて頂く可能性もございます。その場合、会費は請求いたしません。なお、**途中で中止となった場合には、中止以降分に相当する G-CPD ポイントは認定されません**ので予めご了承ください。
- 3) ご参考に、学会本部での講習会の状況と、配信された講習会の画面を下の写真-1, 2 に示します。



写真-1 本部地下1階の講習会

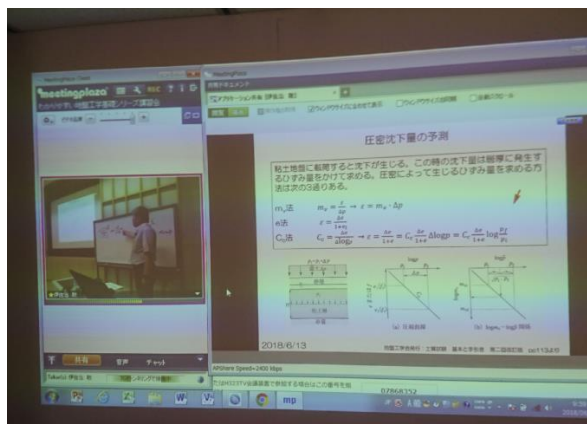


写真-2 配信された講習会

以上

# 2018年度第2回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会 『盛土の安定と宅地の液状化』のお知らせ

共催：公益社団法人 地盤工学会，地盤品質判定士協議会

後援予定：公益社団法人 土木学会，一般社団法人 日本建築学会，一般社団法人 全国地質調査業協会連合会，一般社団法人 建設コンサルタンツ協会，NPO 住宅地盤品質協会，一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会，一般社団法人 地盤保証検査協会，公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会

2011年3月の東日本大震災や2016年4月の熊本地震では、液状化や盛土・擁壁崩壊などで、2013年10月の伊豆大島豪雨災害や2014年8月の広島豪雨災害では、土石流などにより宅地が大きな被害を受けました。

これらの地盤災害を契機として、宅地地盤の周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤の状況を、限られた情報の中での的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、常に新しい知見を得る必要があります。

そこで、公益社団法人 地盤工学会では、住宅地盤に関わる最近の話題・知見を集めた講習会の2018年度第2回『盛土の安定と宅地の液状化』を企画いたしました。奮って御参加下さい。

## G-CPD ポイント：6.5

日 時：平成30年9月26日（水）9:30～17:30

会 場：地盤工学会 大会議室（東京都文京区千石4-38-2, Tel 03-3946-8677）

会 費：会員 12,000円 非会員 15,000円（消費税を含む）

注：会員には、地盤工学会員、地盤品質判定士(補)、後援団体所属を含む

配布資料：本講習会のために講師の方が作成する説明資料の縮小コピーを配布します。

定 員：70名

内容・講師（案）：

時 間	内 容（仮称）	講 師（候補案）
9:30～10:10 (40min)	宅地防災で期待される地盤品質判定士	谷 和夫 【東京海洋大学教授】
10:10～11:10 (60min)	分かり易い報告書の書き方	今村 遼平 【アジア航測株式会社】
11:20～12:20 (60min)	盛土の安定と地下水	西垣 誠 【岡山大学教授教授】
13:20～14:20 (60min)	地震と地盤被害（素因と誘因）	國生 剛治 【中央大学名誉教授】
14:20～15:20 (60min)	ハザードマップ活用上の留意点	先名 重樹 【防災科学技術研究所】
15:30～16:30 (60min)	宅地の液状化被害と土地条件	若松 加寿江 【関東学院大学 元教授】
16:30～17:30 (60min)	既存住宅地の液状化対策	東畑 郁生 【東京大学名誉教授】

注：都合により内容、講師、順番等が変更になる場合があります。

## 講習会申込み方法および申込み先：

氏名、勤務先・同住所・同電話番号、FAX、メールアドレス、会員（会員番号）・非会員の別を明記した申込書をFAXまたはメールでお送り下さい。参加受付後、請求書と郵便振替用紙をお送りいたしますので、会費のご納入は請求金額をご確認のうえ郵便振替（または銀行送金）をお願いいたします。なお、銀行送金の

場合には、請求番号と送金日を別途 FAX またはメールでご連絡下さい。

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8699 電話 : 03-3946-8671

<講習会申込フォーム>[https://www.jiban.or.jp/info/application\\_form\\_kosyukai.html](https://www.jiban.or.jp/info/application_form_kosyukai.html)